

壊れゆく“若者たち”

『File.49 デジタル症候群～IoTに乗っ取られる未来』

文 石井 通明 text by Michiaki Ishii

Amazon Echoが日本に上陸して半年が経ちました。その広がりにはジワジワと進行しており、テレビのCMでもよく目にするようになりまし
た。ここで注目されるのがIoT(アイ
オーティー)です。IoTは「Inter
net of Things」の略称で
あり、“モノ”がインターネットとつな
がることによって実現する仕組みのこと
を言います。具体例でいうと、例えば、
家にある冷蔵庫が何回開けられたかを
カウントしインターネット上で集計し
てくれたり、調味料の保存残量を確認
してくれて自動で補充注文してくれ
たり、外出先から帰る時間を目掛けて部
屋の暖房を入れておくというような、
インターネットとモノがつながる未来
的な仕組みです。

このAmazon Echoはスピー
カーのような形をした端末で、部屋の
真ん中に置いて、お手伝いさんに頼む
かのように依頼をするとインターネッ
トを通じて、頼み事を聞いてくれます。
具体的には「お風呂を沸かして」「電
気をつけて」「●●を注文して」という内
容になります。声だけで全てが解決す
るといふ環境が実現し、あらゆること
を話すだけで解決するようになります。
しかし、このIoTの進化は、人間
にとってどのような影響をもたらすで
しょうか。これはインターネットに人

間が支配されていく過程であるように
感じます。段々と利便性が広がり、現
在のような一問一答から、選択しても
らうような未来になることが予想され
ます。「何か食べたいんだけど、何が
いかな?」「どんな服を着たらいいか
な?」。

やがてAmazon Echoがこ
のような質問に回答することになると
思いますが、ここには大きな商取引の
波が入ってきます。広告代を出す企業
のオススメ商品に購入が自動的に流れ
ていくようになるでしょう。ここに人
の個性や風情は皆無になります。人間
としての好みすら機械が決めてしま
うようになります。こうなると情報は操
作され、ジワジワと洗脳されていくこ
とすら考えられます。考えを失う人間
が増えた時、むしろ人間のほうが機械
化してしまいます。こうなると機械に
支配されてしまう未来が、現実のもの
になると言えます。すでにそこに気が



Profile
東京都大田区生まれ。
英国ウエールズ大学MBA(経営管理修士)。
日本交渉学会会員。ハーバード流交渉学・消費者行動心理学・コンフリクト
マネジメントを研究。日本コールセンター協会情報調査委員。
株式会社クロス取締役COO
長年コールセンター運営に携わり、人とのコミュニケーションについての
研究を進めている。思いやりのコールセンターを展開。
beecall1031642012088
[http://www.beall.jp]

付き、警鐘を鳴らしている世界のリー
ダーもいます。手遅れにならないため
に何を考えるかが、とても大事である
と感じます。

